

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
1	人権全般	家庭からふりかえる人権 話せてよかった (企画 東映株式会社)	27分	人がそれぞれに持っている価値観の違いを認めて、相手を大切に思うことは、「人権」の基本的な考え方です。そして「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあります。普段そのことを当たり前のよう理解しているつもりでも、夫婦や親子のような近く親しい関係性においては、相手を、そして自分自身を、一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがあります。 本作では、日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案します。家庭の人間関係は、私たちの人権意識を育む基盤です。そこからふりかえることで、組織や社会における意識も見つめ直すことができるのではないのでしょうか。自分の中にある思い込みに気づき、自分も相手も尊重する人間関係を築くために、職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。 【内容】 「手伝うんじゃないかと一緒に」～性的役割分担意識に気付く～ 「その人自身と向き合う」～偏見にとらわれない～ 「話せてよかった」～家族だからこそ確かめ合う～
2	人権全般	カラフル ―家庭の中の人権― (企画 東映株式会社) 平成26年制作	31分	「人権問題」というと、難解で、政治や法律や一部の組織に関わる人だけに関係があるものだと思われるがちです。しかし、「人権」の問題は、「人間」の問題。私たち一人一人が生きていく日々の中に存在します。気づかずにいると、知らず知らずのうちに他者の人権を侵害してしまうこともあります。そして人権に対する意識の基盤は、家庭の中で育まれていきます。 このビデオでは、両親と人生の巣立ちの時を迎えたこどもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。一人一人が「人権」に対する意識と知識を高め、家庭内で話し合うきっかけとしてお役立てください。 「収録テーマ」 ●他人の噂―誰もが知らず知らずの内に・・・ ●子どもの就職―名刺に格付け？ ●子どもの結婚―親の理想と価値観 ●LGBT―“普通”という思いこみ ●多様性を認めるカラフルな社会へ
3	人権全般	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～ (企画 東映株式会社)	35分	あなたには「心のよりどころ」がありますか？ 忙しい日常に追われて誰かと「心を交流する」ことをおろそかにしていませんか？ 町の路地にただずむこの小さなカフェにはいろんな人が訪れ、駿と桜が、出迎えます。 ここは、ココロ まじわる ヨリドコロ。ようこそ わっかカフェへ。 【収録テーマ】 ・インターネットによる人権 ・高齢者の人権 ・外国人の人権

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
4	セクシュアル・ハラスメント	職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫ですか？ ②セクシュアルハラスメント編決めるのはあなたではない (企画 株式会社アスパクリエイト)	約25分	職場のハラスメント問題で一たび事件が起こると、加害者(行為者)たちは「そんなつもりではなかった」と言います。こうした発言から、加害者たちはハラスメント問題の本質を理解していないために、ハラスメント行為に至ったことが分かります。このシリーズではそうした人たちの理解促進のため、加害者の目線を取り入れて事例を展開しています。また被害者の訴えも見せることで、加害者との意識の差を再確認することができる教材です。 【主な内容】 ●セクハラのジャッジポイント ●女性の部下を育てたい男性上司 ●写真を社外に送信する新人 ●女性同士のセクハラ ●アンコンシャス・バイアスによるセクハラ ●擬似恋愛型セクハラ ●マタハラ型セクハラ ●LGBTへのセクハラ
5	セクシュアル・ハラスメント	男女共同参画時代のセクシュアル・ハラスメント ②ケースで考えるセクシュアル・ハラスメント	20分	どんな行動がなぜセクシュアル・ハラスメントになるのか、同じ事をしても許される人とそうでない人がいるのは何故なのか。判りにくいという声が依然多いのが、こうした部分です。被害者を主体に考えなくてはいけないという人権の考え方を判り易く説明するほか、実際の職場で起こりがちな例で、その言動が何故セクシュアル・ハラスメントに相当するのかを解き明かします。
6	パワー・ハラスメント	職場のパワハラ対策シリーズ ③パワハラと指導の違いを学ぶ (企画 株式会社アスパクリエイト)	約26分	大声で怒鳴ればパワハラか？人前で叱ればパワハラなのか？パワハラが浸透する半面、型にあてはめてパワハラを判断する人が増えています。この教材は、「業務上必要かつ相当な範囲を超える」言動という観点から、なぜその言動がパワハラになるのか、あるいはならないのかを4つの事例で考えています。また例えパワハラではなくても、部下がパワハラと感じている場合の対応にも言及しています。 【主な内容】 改正労働施策総合推進法(パワハラ防止法)とは パワー・ハラスメントの定義～パワハラ3要素と6類型 業務上必要かつ相当な範囲とは？ [skit 1] 人前で怒鳴る上司 [skit 2] ホウレンソウしない部下を叱責する上司 [skit 3] 会議室に呼んで嫌みを言うネチネチ上司 [skit 4] 上司と部下のコミュニケーションギャップ

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
7	パワー・ハラスメント	パワハラのない風通しの良い職場をめざして～ハラスメントを生まない職場のコミュニケーション～ （企画 株式会社自己啓発協会） 令和2年度制作	34分	公的機関への「いじめ・嫌がらせ」の相談件数が増え続ける中、パワハラ防止の法制化を柱とした女性活躍・ハラスメント規制法が施行されました。事業主はこれまで以上にパワハラやハラスメント防止のための対策を強化しなければなりません。一方、最近では、すぐにパワハラと言われかねないような風潮に疑問を感じている方もいらっしゃるかもしれません。大切なのは、何がパワハラに当たるのか、管理職と一般社員が同じ認識を共有することです。この教材では、職場の多様性を尊重し、ハラスメントのない風通しの良い職場を実現するために、望ましいコミュニケーションの方法をご紹介します。 チャプター1「これってパワハラなの？」 チャプター2「職場のハラスメントとは／女性活躍・ハラスメント規制法」 チャプター3「6つの類型とパワハラ判断基準」 チャプター4「パワハラと受け取られない適切な指導方法」 チャプター5「ハラスメントを生まない職場のコミュニケーション」
8	パワー・ハラスメント	見てわかる パワー・ハラスメント対策 ①気づこう！パワー・ハラスメント	22分	パワハラが起きる状況を、パワハラの原因タイプ別に分類した事例で展開します。管理監督者から非正規従業員までの全ての働く人を対象に、パワハラ防止の基本を解説します。 ＜主な内容＞ ●上司の言い分、部下の言い分 ●労働強化型パワハラ ●コミュニケーション不全型パワハラ ●上意下達型パワハラ ●公私混同型パワハラ ●性差別型パワハラ ●パワハラと指導のボーダーライン
9	パワー・ハラスメント	職場の日常から考える パワーハラスメント （企画 東映株式会社） 平成24年制作	28分	ある会社で起こる様々な出来事を一本のドラマで描き、多様化する「職場のパワーハラスメント」の問題に切り込んだ作品です。本ドラマでは、暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げていません。むしろパワハラなのかそうではないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。より働きやすい職場をつくるために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのか、学んでいただける内容です。 1 パワハラが生まれるところ 2 見えない・気づかないパワハラ 3 誰もがパワーを持っている 4 パワハラのない職場を目指して

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
10	デートDV等	STOP！デートDV (企画 岩波映像株式会社)	22分	好きな人と交際できるのは素敵なこと。しかし現在、10代のカップルのおよそ三組に一組の割合で、デートDVが起きていると言われています。この作品は、若者間で起こるデートDVをドラマ化。解説パートではデートDVが起こった時、どうすればよいか。被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める構成となっています。 【内容(ドラマ)】 1. 精神的暴力・経済的暴力 2. 身体的暴力 3. 性的暴力
11	デートDV等	デートDVって何？ ～対等な関係を築くために～ (企画 法務省人権擁護局等) 平成24年度制作	約22分	デートDVに関する3つの事例紹介の後に人権擁護委員の事例解説あり 1. 「僕は君だけのもの？」 2. 「彼の言うことは絶対？」 3. 「好きなら何でも受け入れるの？」 3本収録
12	虐待防止	児童虐待と子どもの人権 (企画 東映株式会社)	23分	近年、子どもに対する人権侵害が増加しています。特に、児童虐待件数はここ数年増加の一途をたっており、虐待を受けた子どもが死亡する悲惨な事件も後を絶たず、大きな社会問題になっています。 この作品は、虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者を取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子どもの人権を守るために私たちが何をできるかを考えるための映像教材です。 児童虐待とは、子どもが幸せに生き成長する権利を奪う行為であり、子どもの人権を否定するものです。子どもの成長する権利を守ることは、保護者をはじめ社会を担っている私たち全ての大人の責務であることを伝えていきます。
13	虐待防止	虐待防止シリーズ (企画 法務省人権擁護局等) 平成24年度制作	46分	このビデオでは、「児童虐待」「高齢者虐待」「ドメスティック・バイオレンス(DV)」を取り上げ、子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介します。ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考えていくことを目的にしています。 パート1「児童虐待」(15分34秒) パート2「高齢者虐待」(15分34秒) パート3「ドメスティック・バイオレンス」(15分34秒)

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
14	高齢者の人権	社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか (企画 法務省人権擁護局等) 平成19年度制作	30分	近年、高齢化が急速に進行する中で、社会福祉施設等の入所者に対する身体的・心理的虐待等が表面化し、大きな社会問題となっています。 このような問題への対策として、平成18年4月に、養介護施設従事者による高齢者虐待の定義や、職員等が虐待を発見した場合の通報義務などを定めた「高齢者虐待防止法(正式名:高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)」が施行され、制度面の整備は進みつつあります。 しかし、いくら制度を整備しても、施設職員の虐待に対する認識が改善されなければ、入所者の人権を侵害する行為はなくなりませんと専門家は指摘しており、実際に、施設内における虐待等の人権侵害事案は後を絶たない状況にあります。 施設内における虐待を根絶していくためには、施設職員の人権意識を高めていくことが一層必要になっています。 本作品は、女優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」(施設職員編・入所者編)を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような構成になっており、施設の運営に人権の観点が不可欠であることを強調しています。
15	障がいのある人の人権	お互いの本当が伝わる時 ー障害者ー (企画 東映株式会社) 平成30年制作	24分	雇用分野に関して改正障害者雇用促進法が、雇用以外の分野に関して障害者差別解消法がそれぞれ施行され、事業者・事業主に対して、障害者に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供義務」が定められました。 しかしながら、障害のある人に対する差別は解消されたとは言えず、また自分が意図せずとも相手を傷つけているケースも少なくありません。 「障害のある人をどう手助けすればいいのかわからない」という声をよく耳にします。今作「お互いの本当が伝わる時」では、障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障害のある人から発信することの重要性も示しています。 「障害のあるなしに関わらず皆で共生していくためにはどうすればいいのか」を考える一助となれば幸いです。 CHAPTER1「見えない人が見ている景色」 CHAPTER2「本当を伝え合う」 CHAPTER3「弱みが強みに変わるとき」 CHAPTER4「医学モデル・社会モデル」
16	障がいのある人の人権	合理的配慮の実践法～障害のある者、ない者が共に学ぶ～ (企画 株式会社映学社) 平成30年制作	約20分	2013年末、国会での国連の「障害者の権利に関する条約」の批准承認が可決され、2011年1月、日本はようやく世界で140番目の批准国となりました。この条約では、“障害者が社会の一員として共に生きて行くためには、周りの人々が「合理的配慮がなされないことは、障害者に対する差別に当たるということ”がはっきりと記されています。今まで日本では、障害者を福祉的支援だけで保護してきました。しかし、社会の一員として共に生きるための主体的な権利については、まだ十分に保障しているとは言えませんでした。 そこでこの作品では、合理的配慮について人権・差別の観点から解説し、正しい理解を促します。その上で、様々な特性・症状を持った障害児たちが生き生きと学校生活を送るために、どのような配慮をすればいいか、具体例で示します。 子どもたちに合理的配慮を身につけさせていくためには、まず指導者・保護者が、合理的配慮を正しく理解する必要があるのです。

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
17	障がいのある人の人権	心のバリアフリーをめざして 合理的配慮と職場のコミュニケーション (企画 株式会社自己啓発協会) 平成30年制作	35分	ここ数年、障がい者雇用への関心が高まっています。背景には、法定雇用率の引き上げがあり、ダイバーシティ(多様性)の推進の観点からも積極的に取り組む企業が増えています。障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法には、「合理的配慮の提供義務」が明記されましたが、このことは、公的機関、民間企業を問わずあらゆる事業者に求められています。障がいについてきちんと理解していないと、偏見に繋がってしまうおそれがあります。そもそも障がいがある人が身近にいないので、「どのように接すればいいのかわからない」という声はよく聞きます。障がいのことをよく知らずに、変に構えてしまったり、遠慮をしすぎたりということがあるかもしれませんが、そのような関係はお互いに望まないでしょう。まずは一人一人の障がいについて正しく知ること。必要な配慮について学び、“いい距離感”のコミュニケーションとはどのようなものか、視聴者と共に考えるきっかけとなる教材をめざしました。人権教育やコンプライアンス研修での活用をぜひご検討ください。 チャプター1「オープニング」 チャプター2「合理的配慮とは」 チャプター3「視覚障害」 チャプター4「聴覚障害」 チャプター5「肢体不自由」 チャプター6「対談」 チャプター7「エンディング」
18	障がいのある人の人権	障害のある人と人権 ～誰もが住みよい社会をつくるために～ (企画 法務省人権擁護局等) 平成30年度制作	約33分	障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか？このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現にむけた取組などを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。 チャプター1「オープニング」 チャプター2「障害とは？」 チャプター3「障害のある人が直面する人権問題」 チャプター4「誰もが住みよい社会をつくるために」
19	部落差別(同和問題)	同和問題と人権 ーあなたはどうか考えますかー 平成20年度法務省委託事業制作	28分	皆さんは、同和問題についてどのくらい知っていますか？ 同和問題は、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられた身分的差別により、日本国民の一部の人々が長い間、経済的・社会的・文化的に低い状態に置かれることを強いられ、今なお、日常生活の上で様々な差別を受けるなどの我が国固有の人権問題です。 この問題の解決を図るため、国は、地方公共団体とともに立法措置を含む様々な対策を講じてきましたが、インターネットを悪用した差別的書き込みや結婚・就職問題を中心とする差別事案は、いまだに後を絶ちません。 同和問題とは一体どのような問題なのか、どうしてこのような問題が存在し、何故なくならないのか。 同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにはどうすればよいのか、このビデオを見ながら、一緒に考えてみませんか。

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
20	えせ同和行為	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当 な要求から守ろう～ （企画 経済産業省中 小企業庁等） 令和2年度制作	36分	「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。 えせ同和行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となっており、同和問題の解決を阻害するものです。 本DVDでは、「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策を紹介しています。 CHAPTER1「オープニング」 CHAPTER2「同和問題とは」 CHAPTER3「本を送るという電話がかかってきた」 CHAPTER4「断ったのに本を送ってきた」 CHAPTER5「えせ同和行為者をやむを得ず会うことになった」 CHAPTER6「融資を強要された」 CHAPTER7「えせ同和行為以外の不当要求行為（交通事項の示談などに介入し、金品を要求する）」 CHAPTER8「えせ同和行為以外の不当要求行為（従業員対応にクレームをつけて企業に脅しをかける）」 CHAPTER9「エンディング」
21	外国人の人権	外国人と人権 一違い を認め、共に生きる一 （企画 法務省人権擁 護局等） 平成28年度制作	33分	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にすると人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。 CHAPTER1「オープニング」 CHAPTER2「ドラマ 家庭・地域で見られる偏見や差別」 CHAPTER3「職場で見られる偏見や差別」 CHAPTER4「ドラマ ヘイトスピーチ」 CHAPTER5「解説 多文化共生社会をめざして」
22	外国人の人権	この街で暮らしたい ー外国人の人権を考え るー （企画 法務省人権擁 護局等） 平成14年度制作	32分	近年、様々な国からやってきた外国人が私たちの町で暮らすようになりました。しかし、言葉や宗教、文化や価値観などの違いから、様々な人権問題が生まれている。今後、ますます国際化が進む中で、日本人と外国人がお互いに違いを認めあって、共に生きていくことができる社会を築いていくことが求められています。 この作品では、入居拒否の例をもとに近年日本に移り住むようになった外国人への偏見を描きながら、外国人の人権について考えていきます。そして外国人の人権を大切にすると、そんな社会は、とりもなおさず日本人にとっても暮らしやすい社会であることを伝えていきます。
23	ハンセン病について	心の壁を越えて ～ハンセン病問題につ いて考える～ （企画 鹿児島県） 平成26年度制作	全体版 約40分 ダイジェ スト版 約19分	ハンセン病問題を風化させることなく、社会に今なお残る偏見や差別をなくそうと、鹿児島県が作成。「ハンセン病問題とは…」「ハンセン病診療所の今」「ハンセン病問題への取り組み」の3章構成。

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
24	ハンセン病について	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ （企画 法務省人権擁護局等） 平成27年度制作	76分	<ねらい> 1. ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言 ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめた啓発映像です。 2. 家族で考えるハンセン病 ハンセン病問題に焦点を当てた啓発映像です。 ドラマを中心に、関係者の証言や解説等を交えてまとめています。
25	犯罪被害者の人権	「ある日突然最愛の娘を奪われて～犯罪がその後にもたらすもの～」 （企画 内閣府犯罪被害者等施策推進室） 平成20年度制作	41分	「事件というものは何の前触れもなく突然やってきて、平和で幸せな家庭を壊してしまうのです。回復することのない傷を心に負わせられ、遺された家族さえもバラバラにされてしまうのです・・・。」 鈴木和子さんの長女、幸子さんは大学の同級生にストーカー行為を受け、殺害されました。幸子さんを亡くしたことだけでも、耐えきれないほど苦しんだご家族をさらに傷つけたのは、事件後における周囲の人々の様々な態度や反応でした。 犯罪被害によって大切な家族を失った方の喪失感、孤独感、不信感は計りしれません。あなたも、気づかないうちに誰かを傷つけていませんか？
26	性的指向及び性自認（性同一性）	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ②当事者に寄り添うために～教育現場での落とし穴～ （企画 株式会社サン・エデュケーション）	約38分	実際の教育現場にLGBTsの児童生徒は一定数存在しているにも関わらず、実際にその当事者に対応経験のある教員は多くありません。当事者の多くは、誰にも話すことが出来ずにいる場合が圧倒的に多く、葛藤や苦悩を抱えていることが少なくありません。最大限の想像力を持ち、こういった状況への配慮が求められます。 この巻ではLGBTsの児童生徒のみならず彼らを取り巻く非当事者の児童生徒の存在やその関わりにあたって、教員が留意すべき心得や、学校での取組や授業展開の注意点などを物語仕立てで紹介します。教師の不適切な声掛けや授業展開がどのような深刻な事態をもたらす可能性があるか具体的に描く一方、目指すべき理想的な対応の一例も示します。
27	性的指向及び性自認（性同一性）	あなたがあなたらしく生きるために～性的マイノリティと人権～ （企画 法務省人権擁護局等） 平成26年度制作	30分	性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人は多くなく、性的マイノリティの方々の多くが生きづらさを感じています。誰もがありのままを受け入れられ、自分らしく生きることができる社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めることを目的としています。 チャプター1「性的マイノリティとは」 チャプター2「トランスジェンダーの中学生 陽菜の場合」 チャプター3「性的マイノリティが置かれた現状」 チャプター4「ドラマ 同性愛の会社員 雄輔の場合」 チャプター5「誰もがいきいきと暮らせる社会」

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
28	職場の人権	「違い」を「力」にするために ー職場のコミュニケーションのヒントー (企画 東映株式会社)	26分	職場では、グローバル化が進展し少子高齢社会が進んだことで、より多様な人材が活躍する時代になっています。 もともと、人と人には違いがあり、コミュニケーションはその違いを乗り越えるための重要な手段であるともいえます。そして、職場の多様性が進んでいるなか、コミュニケーションのあり方は、「職場の人権」を考える上でもますます注目度を増しています。 いまは、お互いの「違い」を理解するという段階から、「違い」をプラスにして、積極的に新しい価値に転換する時代になっています。この教材では、「違い」を新しく「力」にしていくために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのか、事例をとりあげながら考えます。 CHAPTER1「ルーツの違い」 CHAPTER2「障害者といろいろな性」 CHAPTER3「ハラスメント」 CHAPTER4「同和問題」 CHAPTER5「働きやすさと働きがい」
29	職場の人権	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 (企画 法務省人権擁護局等) 平成29年度制作	40分	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。このビデオは、企業活動で直面する人権課題に関する事例を映像化し、企業における研修会等で活用することにより人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的としています。 CHAPTER1「企業にとって人権とは」 CHAPTER2「ハラスメント」 CHAPTER3「LGBT(性的少数者)に対する差別・偏見」 CHAPTER4「障害のある人に対する差別・偏見」 CHAPTER5「外国人に対する差別・偏見」 CHAPTER6「えせ同和行為」 CHAPTER7「エンディング」
30	職場の人権	職場の人権ー相手の気持ちを考えるー (企画 東映株式会社) 平成21年制作	27分	社員相談室、新人相談員の佐藤が、さまざまな職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、相手の気持ちを考えるとはどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。 職場で身近に起こり得るパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示していく。 ①派遣社員のきもち 正社員のきもち ～違うのは「役割」だけ？～ ②上司のきもち 部下のきもち ～上司と部下の深い溝？～ ③女のきもち 男のきもち ～セクハラを生む差別意識～ ④きもちを想像する ～想いはひとりひとり違う～ ⑤きもちを伝える 受け取る ～コミュニケーションはキャッチボール～ ⑥ダイバーシティ ～職場は多様な人々の働く場所～

人権啓発教材DVD一覧（大人の人権教室）

番号	種別	題 名	時間	内 容
31	職場の人権	あなたの職場は大丈夫？ （企画 法務省人権擁護局等） 平成22年度制作	46分	セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、えせ同和行為について解説
32	CSR（企業の社会的責任）	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するために～	約97分	経済活動のグローバル化や技術革新などにより、企業が社会に与える影響は、ますます大きくなっています。これに伴い、地球環境への関心が広がり、国際的な人権意識の高まりなど、企業が果たすべき社会的責任・CRSが問われる時代になってきました。企業は顧客、取引先、株主、地域社会、従業員など、実に様々な人々と関わりながら活動をしています。多くの人から支えられている企業であるからこそ、これらの人々に誠実に対応していく必要があります。このビデオでは、どのように取り組むことが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取組事例を紹介しています。 1. オープニング 2. 取組事例 「ユニバーサルデザイン」 「ワーク・ライフ・バランス」 「外国人雇用」 「LGBTへの対応」 「地域社会への貢献（SDGsの実践）」 3. 解説 4. エンディング